

第8期総合計画

町民アイデア 「7つのアクション」 活動便り

前回に引き続き、3月24日(金)に役場で開催した「2022年ふりかえり交流会」についてご報告します。また、いつラボチームによる木工ワークショップ、しいたけスナック開発の活動についてもご報告します！

2022年度ふりかえり交流会

まちのこれからをつくる総合計画の策定にあたって、教育、仕事、福祉などのテーマを背景に、7つの町民主体のチームが生まれ活動しています。各チームの活動状況を報告するふりかえり交流会を実施し、意見交換をしました。



ふりかえり交流会に参加して（参加者の感想）

- メンバーを増やしたり入れ替えながら、続けていってほしい。
- 昨年転入してきたが、まちにこんな活動があるとは知らなかった。今後、いろいろな活動に参加してみたい。

- イベントの告知がギリギリなことが多い。他のイベントと日程が重なっていたり、すでに予定を入れていたりして、参加を見合わせたこともあった。
- まちづくりに少しでも協力したいという思いから、イベント等には可能な限り参加してきた。方向性が見えていない部分もあったが、本日参加して趣旨がわかった。

2022年度の取り組みを通じて、情報発信に関する課題が見えてきました。今年度は、各チームの活動をさらに多くの方に知ってもらうため、定期的に情報をお届けする新聞を発行するほか、SNS等でも継続して情報を発信していきます。

いつできるの？ “いつラボ”

テーマ 生涯学習、福祉施設との交流

ものづくりを通じて福祉施設利用者との交流や地域のつながりづくりに取り組む「いつラボチーム」は2022年度、主に2つのテーマで取り組みを進めました。

一つは、木工ワークショップの開催です。天北厚生園の施設内にある設備で加工した木材を活用しました。今後も宗谷産材を活用したワークショップを展開予定です。

もう一つは、しいたけスナックの商品化を目指した試作づくりに取り組みました。天北厚生園で採れ、現在販売されている商品の規格に含められないサイズのしいたけを活用しています。チームメンバーと天北厚生園の利用者さんのコラボレーションによるパッケージデザインも進めました。今後も改良を重ねながら商品化を目指していきます。

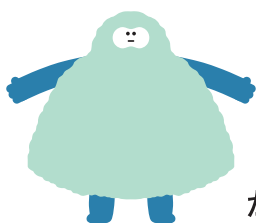


木工ワークショップの様子



しいたけスナック試作

パッケージサンプル



あだな
かます

今年の各チームの活動も
楽しみだね！

ご案内



Instagramを始めました！
ぜひチェックしてください。



ワイン づくりへの 挑戦

File.2



ワイン用ブドウの品種について

今月は、本町で育てようとしているワイン用ブドウの品種についてご紹介いたします。

現在、試験栽培圃場で栽培している品種は、赤ワイン用の品種として池田町から導入した、『清見』、『清舞』、『山幸』の3品種が主体となっています。特に『清舞』、『山幸』につきましては、池田町において山ブドウとの交配を行い品種改良したもので、耐寒性に優れた品種となっています。

本町での試験栽培でも、成長が早く最初に実をつけた『山幸』が最も適している品種と考え、本格的な栽培については、『山幸』を主体とする予定です。

ただし、一品種だけでは、栽培管理や収穫時期が集中してしまうなどの弊害があることや他の品種とブレンドすることにより、より芳醇（ほうじゅん）な味わいのワインとなることを期待し、『山幸』の次に当地域に適していると思われる『清舞』も栽培していくほか、『清見』も一部の圃場で栽培する計画としております。



ワインに適したブドウの品質は、糖度18度以上、酸度は1.0程度と言われており、これまで収穫してきた本町の試験栽培圃場全体の平均は糖度19.3度、酸度1.56となっております。

測定結果では、『山幸』の糖度が一番高いのですが、試食した際には、『清見』が一番甘く感じるなど、測定値だけでは判断できないものがあります。

また、ワインは、ブドウの育った土壌によって大きく味わいが変わるとも言われておりますので、本町で育ったブドウでどのようなワインができるのか楽しみにしていただければと思います。



また、今後も試験栽培のなかで、他の品種の栽培についても挑戦できればと考えていますので、興味のある方がいましたら、一緒に取り組みを進めていきたいと思っておりますので、下記までお問い合わせ願います。

お問い合わせ 産業課 産業グループ (01634-8-7662)

ダリン&マギーの ALT通信

file. 63



This article written by Mr. Darin
今月の担当はダリン先生

Aloha Nakatombetsu!

Many people have questioned me about how to spell Nakatombetsu correctly in English. When is it an “n?” When do you use “m?” It’s a puzzling and frustrating thought that comes up often, am I right? Let me explain to you the correct way to spell Nakatombetsu in English.

When referring to Nakatombetsu as Nakatombetsu, the ん -sound before -betsu is changed to an “m.” When pronouncing NA-KA-TO- “M” -BE-TSU, you say the ん as the beginning sound of m-A, m-I, m-U, m-E, m-O. You wouldn’t pronounce the ん as the beginning sound of n-A, n-I, n-U, n-E, n-O, right? For Japanese, there is an English pronunciation rule that the ん -sound before the letter b, p, and m is pronounced as “m.”

Nakato “m” betsu.

Other examples include Hamatombetsu, Mombetsu, Nihombashi, Namba, and Hommachi.

When referring to Nakatombetsu as Nakaton, the correct way to spell Nakaton is with an “n.” That is because there is no letters or sounds following the ん -sound.

Nakaton.

I hope this solves your confusion about the correct spelling of Nakatombetsu and Nakaton.



アロハ、中頓別の皆さん！

中頓別を英語で正しくつづる方法について、多くの人から質問がありました。「n」はどういう場合ですか？「m」はどんな時に使いますか？それはよく出てくる謎でイライラしますよね？英語で「中頓別」の正しい綴り説明します。

中頓別を「なかとんべつ」と呼ぶとき、前のん音を「m」に変え、「n あ -k あ -t お -m-b え -ts う」を発音するとき、「ん」をま行の頭音と言います。「ん」をな行の最初の音として発音しないでしょ？日本語の場合、b、p、mの前の「ん音」を「m」と発音するという英語の発音規則があります。

そして、「Nakatombetsu」です。

Hamatombetsu、Mombetsu、Nihombashi、Namba、Hommachi等もそうです。

中頓別を「なかとん」と呼ぶとき、「なかとん」の正しい綴りは「n」です。それは、んの音に続く文字や音がないからです。

そして、「Nakaton」です。

「なかとんべつ」と「なかとん」の英語の正書法についてのみんなの混乱が解消されることになるとうれしいです。